



医療法人 白水会

しろいは

白川病院歯科・広報誌

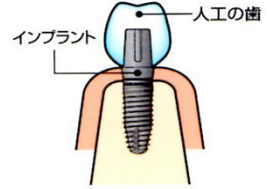


日本歯科医師会のPRキャラクター「よ坊さん」

第6号 : 平成25年12月発行

シリーズ 「インプラント」 ~その1~

今回から当院でも施術しているインプラント治療について紹介します。



インプラント(人工歯根療法) とは…

歯が抜けたところに歯の根っこにあたる部分を埋め込み、その上に人工の歯をかぶせる治療法のことです。

利点: 骨にしっかり固定されるので、安定した噛み合わせを長期間保つことが可能。

失った歯の数が多くても噛む力を回復できる。

欠点: 保険がきかないので自費診療となります。

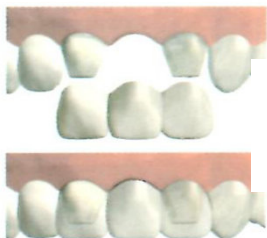
完成までに期間がかかる。

インプラント治療はこんな方におすすめします。

今までの治療方法

ブリッジ

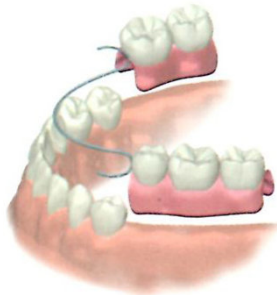
歯が1本抜けた場合



ブリッジの支台とするために、両隣の歯を(健康な歯でも)削らなくてはならない。

部分入れ歯

奥歯が数本抜けた場合



入れ歯を固定する金具などの異物感を感じたり、支えている歯に負担がかかることがあります。

インプラント治療



歯の抜けたところへインプラントを埋め込むので、両隣の歯を削る必要はありません。



入れ歯を固定する金具がないので異物感がなく、また他の歯に負担をかけません。

白北小、白川小 歯の優良校受賞



左から
宮内・白川小校長、当院・中島、田口・白北小校長

11月17日 県学校歯科保健研究大会において
当院歯科医の中島が学校歯科医をしている
白川北小学校が歯の優良校準県1位に、
白川小学校が優良校に選ばれ、
岐阜県歯科医師会から表彰されました。
同一町内で2校同時に優良校に選ばれることは
珍しく誇らしいことです。

私たち歯科スタッフが、この地区の小学生たち
に「自分の歯は自分で守る」という精神を植え付
け、歯科診療・予防に誠心誠意かかわってきたこ
と、そして両校の先生や保護者のみなさんが歯

白川の歯や口にまつわる方言

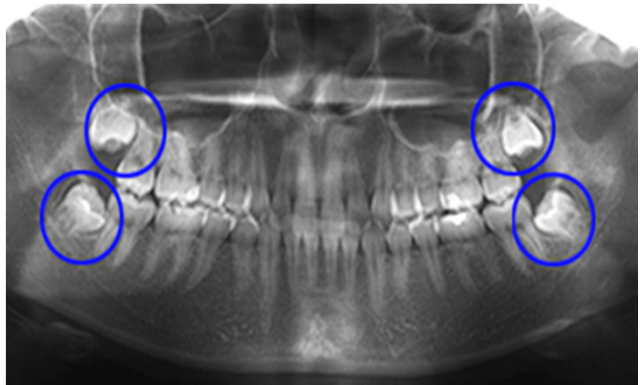
方言のコーナー第2弾の今回は「カブチ」です。
「歯がもげたみたいやけど、カブチが残っとるんやわー！
ちよっとも痛ないけど…」と、ある患者さん。
「カブチー??、ああ、ここの所ね？」
これは歯の頭が折れて、根だけ残っているんやねー。」と衛生士。
このような会話が日常茶飯事の診療室です。
「カブチ」とは樹木の切り株のようなイメージで歯の根の事を言うのですね。
この言葉は白川以外でどのあたりまで通じるのか分りませんが、高齢の方はよく



ことば辞典

第6回目は親知らずです

親知らずは第3大臼歯(大臼歯)の俗称で「智
歯」とも呼ばれます。
前歯から第2大臼歯までの永久歯は通常13歳
位までに生えそろいますが、親知らずはその後か
なり間をあけて多くは20歳前後に生えそろいま
す。
生えてくる時期もおおむね17歳～30歳位までと
幅があります。
そこで親に知られることがないとか、親は関知し
ないという意味で「親知らず」と名付けられたのだ
とか？生え方には個人差が大きく一本も生えてこ



歯科衛生士(パート)募集中!

白川病院歯科について、ご意見ご要望等がありましたら遠慮なくお申し出下さい。

TEL:79-0030 Eメール:sirakawa@cronos.ocn.ne.jp

広報係 熊崎 公子